

令和7年度大学院入学試験 筆記試験代替問題 (後期募集)

教育支援高度化専攻 心理臨床研究コース

1 筆記試験に代えて評価する項目をあらかじめ設定し、口述試験の中で試問するものです。なお、以下のとおり試問を行いました。

以下は、前期募集・中期募集・後期募集それぞれにおいて出題された問題の一部抜粋です。

なお、前期募集・中期募集・後期募集において、出題される問題は、各募集区分において異なります。

1 「教育相談とは何かを説明し、その上で教育相談を適切に実施するために教師はどのような力量を備えることが推奨されるか、述べなさい。」

2 以下の各間に答えなさい。

- ・限局性学習症とは何ですか。
- ・ストループ効果について説明してください。
- ・単一事例実験計画法の長所と短所について説明しなさい。
- ・愛着理論における安全基地とは何ですか。
- ・潜在記憶と顕在記憶について説明してください。

3 「世界保健機関が提唱する国際生活機能分類の考え方と構成要素について説明してください。」

2 学生募集要項「7 入試方法」では、筆記試験に代えて評価する項目に関して、以下のように記載しています。

筆記試験に代えて、臨床心理学分野と隣接領域、カウンセリング及び教育相談に関する専門的な知識等について試問する。

※ 試験当日は、上記の内容について試問を行いました。